

E-ECO Vol.4

Everyday Everywhere 毎日常に、いたる所。

今日の取り組みを行っている団体 阪急電鉄株式会社

宝塚大劇場のシャンデリアに 採用されている省エネ電球は？

- ①白熱電球 ②電球型蛍光灯 ③LED電球

答 ③LED電球：ロビーやホワイエのシャンデリアなどにLED電球を採用。きらびやかな空間をそのままに消費電力を大幅に削減しています。



宝塚大劇場では照明のLED化により消費電力を大幅に削減

宝塚大劇場では、2009年度にシャンデリアなどの電球をLED電球に更新して以降、2012年度までにダウンライトや蛍光灯など約4,500台をLED照明に交換し、累計で年間約50万kWhの消費電力を削減、CO₂排出量で約225t-CO₂/年の削減となっています。



東京宝塚劇場でもLED照明を導入

東京宝塚劇場では、2011年度に約1,600台の照明をLED化。年間で約13万kWhの消費電力削減、CO₂排出量で約60t-CO₂/年の削減となっています。



梅田芸術劇場「メインホール」でもLED照明を導入

梅田芸術劇場「メインホール」でも2013年3月にロビーやホワイエのダウンライトをすべてLED照明に更新、「シアター・ドラマシティ」の一部や楽屋通路、事務所などの蛍光灯についてもLED化を実施し、年間で約24万kWhの消費電力削減、CO₂排出量で約108t-CO₂/年の削減を見込んでいます。



※CO₂排出削減量の算出に当たっては、2012年11月6日公表の電気事業者別CO₂排出係数(関西電力0.450kg-CO₂/kWh、東京電力0.464kg-CO₂/kWh)を使用しています。